

研究に関するお知らせ

(研究課題名：当院を受診した「慢性ライム病」が疑われた患者の臨床的検討)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 国際感染症センターでは、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

当院において「慢性ライム病」疑いで受診し、ライム病抗体検査を行った患者様を対象に、診断が本当にライム病で良いのか、またどのような患者様が「慢性ライム病」を疑われ受診したのかを検討する研究です。患者様の受診時のカルテを参照し、どのような症状で受診されたか、ライム病の検査結果はどうだったか、などのデータを集計し、統計学的に検討させて頂く予定です。

■研究期間

2021年11月1日～2022年6月30日

■研究の対象となる方

2006年6月1日～2021年6月30日の間に、「慢性ライム病」を疑われ、当科外来を受診された方。

■研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（年齢、性別、症状、症状の持続時間、他院からの紹介か患者様本人の希望か、ダニ刺咬歴の有無など）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■利益相反について

利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者：

国際感染症センター フェロー 丸木 孟知

■お問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

所属・役職：国際感染症センター フェロー

氏名：丸木 孟知

電話番号：03-3202-7181（代表） 内線：4705

受付日時：月～金 8:30～17:15

■掲示場所・交付場所 HPへの掲載